

2023 年度 競技・ハンディキャップ委員会

日時：2023 年 11 月 6 日（土曜日） 於シャトレーズ CC 野辺山

出席者：競技・ハンディキャップ委員

島田委員長、大森副委員長、浅川委員、金本委員、杉原委員、寺田委員、遠田委員
河野委員、和井田委員、大畠委員、吹春委員（10 名）、事務局 1 名

◆競技委員会

1：競技委員会の次年度体制について

2024 年度は任期 2 年目となる。

委員の満場一致により、吹春委員が新規加入となった。

委員の高齢化に伴い、次世代への引継ぎを目的とし、会則によって定められた 10 名より 2 名多い男性 10 名・女性 2 名・合計 12 名の体制とする。

2：競技規則改訂について

1) レディース選手権・ゴールドシニア選手権・グランドシニア選手権新ペリア部門の競技方法の変更について

改定前

■新ペリア部門：各日 18H の 2 日間各日新ペリア方式による集計で順位を決定。
2 日間の NET スコア合計で順位を決定する。

改訂後：

■新ペリア部門：2 日目の 18H の新ペリア方式による集計で順位を決定する。

2) レディース選手権アンダーハンディの部の参加資格へハンディキャップの上限を 26 に設定する件

⇒参加者を広く集めるため、上限は設定しない。

3：2023 年度競技会日程について

別紙の通り開催する。

4：競技会運営について

決定事項

1) 18H 池の奥の林との境界線に、赤杭と白杭が混在しているので「赤杭」のみとする。

2) クラブ競技会、選手権のコース内乗入カートの利用について。
以下の内容を基本とし、状況に応じて競技委員内で競技する。

〔乗入可能競技〕

- ・野辺山マスターズ、レディース選手権、ゴールドシニア選手権、グラントシニア選手権

〔乗入不可競技〕

- ・月例競技会、理事長杯、クラブ選手権、シニア選手権

今後の検討案件（来年度の議題）

- 1) 月例競技会 B クラスの参加者が減少している。不成立にならない対策として参加者が 5 人以下の際は A クラスとの合同競技を検討。
- 2) レディース選手権の参加人数が少ない場合、競技成立の要件を検討する。
- 3) 今後月例競技会の参加者を増やすために、外部への大会への参加を検討。
⇒KGA への加盟をクラブ側で検討する。
- 4) コース内の杭の変更について
 - ・プレーの進行を改善することも踏まえ以下の内容を検討する。
 - 11H ティーグラウンドの右側を白杭⇒赤杭
 - 13H ティーグラウンドの右側を白杭⇒赤杭
 - 13H 右側の池の周りを白杭⇒赤杭
 - 14H 右側を白杭⇒赤杭
 - 17H 右側の法面の整地、刈込の徹底。（凹凸が大きいエリア）

以上